

One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド

(成長型/隔月決算・予想分配金提示型/毎月決算・予想分配金提示型)
追加型投信/内外/株式



※販売会社によっては、一部ファンドのみのお取扱いとなります。くわしくは販売会社にお問い合わせください。

*One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド(成長型/隔月決算・予想分配金提示型/毎月決算・予想分配金提示型)(以下、各ファンドという場合があります。)の
実質的な運用は、フィデリティ・インベスメンツの一員であるFIAM LLCが行います。当資料において特段の記載がない限り、フィデリティはフィデリティ・インベスメンツを指します。

世界有数の運用会社“フィデリティ”の旗艦戦略

— “高い利益成長”と“良好なバリュエーション”を兼ね備えたポートフォリオを構築 —

各ファンドの類似運用戦略であり、フィデリティの旗艦戦略の1つであるフィデリティ・ブルーチップ・グロース・ファンド(以下、類似運用戦略)は、設定来、各指数と比較して良好なパフォーマンスを実現してきました。

その要因の1つとして、ベンチマークである米国大型成長株式と同水準のバリュエーションでありながら、より高い成長性が期待される企業に投資を行っている点が挙げられます。

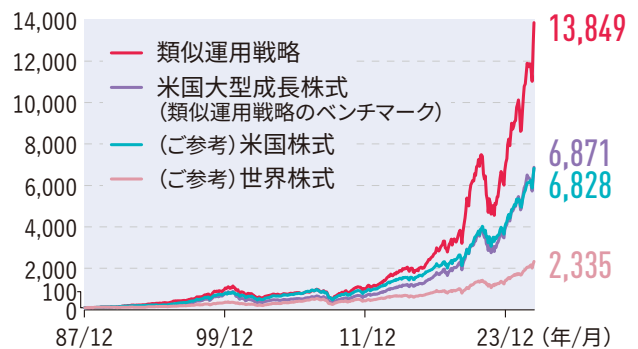
類似運用戦略のEPS(1株当たり利益)予想成長率は約43%と、米国株式や世界株式の約18%を大きく上回っており、高い成長性が示されています。

一般的に、高い成長性が見込まれる株式は、PER(株価収益率)が高くなる傾向にあります。しかし、類似運用戦略の予想PERは23.3倍と、米国大型成長株式の24.3倍と同水準となっており、成長率に対して過度な割高感はありません。

つまり、類似運用戦略は米国大型成長株式と同程度のバリュエーションでありながら、より高い利益成長を追求したポートフォリオといえます。高い利益成長性を考慮しつつ、バリュエーション面での過度な割高感を抑えて投資機会を捉えているということもできます。

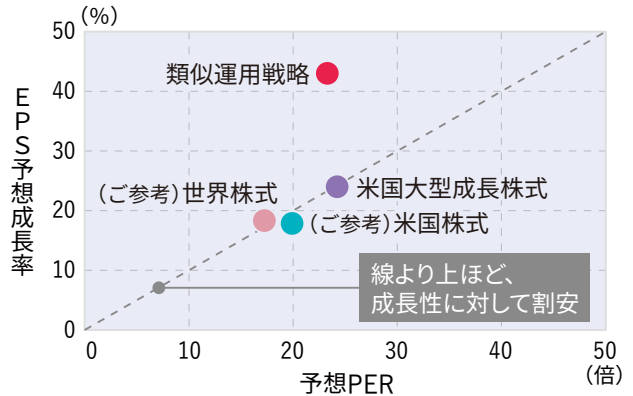
設定来で各指数を上回る良好なパフォーマンス

■類似運用戦略と各指数のパフォーマンス



米国大型成長株式と同水準のPERで、より高い成長を追求

■類似運用戦略と各指数のEPS予想成長率と予想PER*



■EPS予想成長率とバリュエーション(PER)の関係

類似運用戦略

成長率は各指数と比べて高い一方で、バリュエーションは米国大型成長株式と同水準。

米国大型成長株式

成長率は米国株式や世界株式と比べて高いものの、バリュエーションも高水準。

米国株式・世界株式

米国大型成長株式と比べ成長率は緩やかであり、バリュエーションも抑えられている水準。

*株価収益率:現在の株価が企業の1株当たりの利益の何倍かを表す指標。一般的にPERが高いと割高、低いと割安を表します。

※<上図>期間:1987年12月末(設定月)~2026年5月末(月次、1987年12月末を100として指数化)、<下図>2026年3月末時点

※類似運用戦略の運用実績は、運用費用控除後、税引前分配金再投資、米ドルベースですが、各ファンドでは信託報酬などの費用がかかります。

※EPS予想成長率と予想PERは12ヵ月先予想ベース。

※米国大型成長株式:ラッセル1000グロースインデックス、米国株式:S&P 500種指数、世界株式:MSCI AC ワールドインデックス、いずれもトータルリターン、米ドルベース。

※ラッセル1000グロースインデックスは類似運用戦略のベンチマークであり、各ファンドのベンチマークではありません。またご参考としてS&P 500種指数、MSCI AC ワールドインデックスを使用していますが、類似運用戦略、各ファンドのベンチマークまたは参考指数ではありません。

出所:フィデリティ投信、ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は、One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド(各ファンド)の類似運用戦略であるフィデリティ・ブルーチップ・グロース・ファンドのパフォーマンスを表しています。各ファンドの運用実績ではありません。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※上記は過去の情報であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

ファンドの投資リスク(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

各ファンドの基準価額の変動要因には、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」、「特定の投資信託証券に投資するリスク」などがあります。

各ファンドの基準価額は、株式市場の変動、為替変動、組入有価証券の発行者にかかる信用状況の変化、市場規模や取引量等により十分な流動性の下で取引を行えない場合、投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化、各ファンドが実質的に組入れる投資信託証券における運用会社の運用の巧拙等により影響を受けませんが、これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

収益分配金に関しては、投資信託説明書(交付目論見書)の収益分配金に関する留意事項をご覧ください。

各ファンドには、大口の換金請求に関する制限、購入・換金申込不可日等購入又は換金に係る制限やお客さまの不利益となる事項があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の該当箇所をご覧ください。

お客様にご負担いただく手数料等について

ご購入時	購入時手数料	購入価額に 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。 ※くわしくは販売会社にお問い合わせください。	
	スイッチング手数料	スイッチング時の購入価額に 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。 ※スイッチングの際には、換金時と同様に税金がかかります。くわしくは販売会社にお問い合わせください。	
ご換金時	換金時手数料	ありません。	
	信託財産留保額	ありません。	
保有期間中 (信託財産から間接的にご負担いただけます。)	運用管理費用 (信託報酬)	各ファンド	ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.078%(税抜0.98%)
		投資対象とする 国内籍私募投資信託	ブルーチップファンド*の純資産総額に対して年率0.649%(税抜0.59%)
	実質的な負担	各ファンドの日々の純資産総額に対して 年率1.727%(税抜1.57%)(概算) ※上記は各ファンドが投資対象とするブルーチップファンドを高位に組入れた状態を想定しています。	
その他の費用・手数料		組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査費用等が信託財産から支払われます。 ※投資対象とするブルーチップファンドにおいては、上記以外にもその他の費用・手数料等が別途かかる場合があります。 ※その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。	

*ブルーチップファンドは、各ファンドが投資対象とするフィデリティ・ブルーチップ・グロース・ファンド(適格機関投資家専用)を指します。

※上記手数料等の合計額等については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【指数の著作権等】 ●ラッセル1000グロースインデックスとは、FTSE Russellが公表している米国の株価指数です。「FTSE Russell®」はLondon Stock Exchange Group plcおよびそのグループ企業(総称して「LSEグループ」)の関連する企業の商標であり、ライセンスを受けて他のLSEグループの企業にも使用されています。FTSE Russellのインデックスまたはデータに関するすべての権利は、そのインデックスまたはデータを所有する関連するLSEグループの企業に帰属します。LSEグループおよびライセンス各社はFTSE Russellのインデックスおよびデータに関する瑕疵または不作為に対して如何なる責任も負いません。また、何人も本媒体に含まれるFTSE Russellのインデックスやデータに依存することは許されません。書面に基づくLSEグループの企業の同意がない限りLSEグループのデータを再配信することは許されません。LSEグループは本媒体の内容について販売促進や出資、保証することはありません。●S&P 500種指数は、S&P Dow・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&P Dow・ジョーンズ・インデックスLLC、Dow・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S&P 500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。●MSCI AC ワールドインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

投資信託ご購入の注意

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。●お申込みに際しては、販売会社からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●各ファンドは、実質的に株式等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資をしますので、市場環境、組入る有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。●投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

照会先

アセットマネジメントOne株式会社

●コールセンター **0120-104-694** [受付時間:営業日の午前9時~午後5時]
●ホームページアドレス <https://www.am-one.co.jp/>

お申込みにあたっては、販売会社からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。

■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

■ 設定・運用は



アセットマネジメントOne

商号等:アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人資産運用業協会